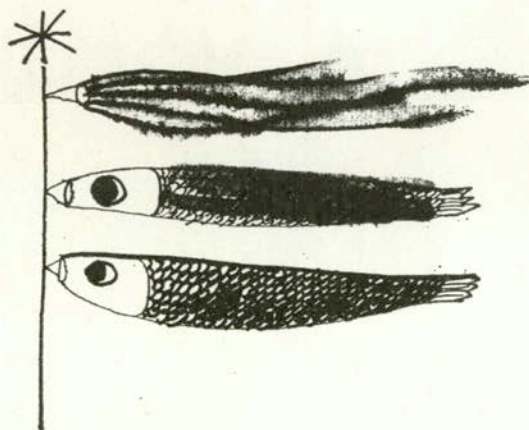


灯台のあるホテル

—その散策<2>—



春の夢

オリエンタルホテルの灯台の上に鯉のぼりをたててみたい——

オリエンタルホテルのロビーに大きな武者人形を飾ってみたい——

オリエンタルホテルの客室を、全部、新婚旅行のカップルで埋めてみたい——

オリエンタルホテルのグリルのテーブルを、全部婚約中のカップルで埋めてみたい——

オリエンタルホテルの国際会議場に、世界各国の元首を集めてみたい——

オリエンタルホテルのプールで三才以下の赤ちゃんの水泳オリンピックをやってみたい——

オリエンタルホテルのスカイレストランで君と僕と二人だけのパーティーを開いてみたい——

△綱代甲子朗△

5月5日—端午の節句パーティ <於 スカイレストラン>

昼の部 正午→午後2時 おとな 2,000円 こども 1,000円

夜の部 午後4時→午後6時 (おみやげ付)

腹話術・奇術・うた五月人形を飾ってあります。予約はスカイレストランへ (33) 8111 (内線280)

彼の運命 や 如何に？

淀川 長治〈映画評論家〉

四月ともなればラムネが恋しい。ラムネといえはミカン水。ミカン水といえはアンパンにスルメ。

アンパンにスルメといえは活動写真。活動写真といえは悪漢と探偵。悪漢と探偵といえは連続大活劇。連続といえはメリイさんとジャック。かくて「彼と彼女の運命やいかに？」となるわけで、ラムネ一本が私にはフィルムのあの古き懐しき一駒をよみがえらせる。

さてまたも現われいでたるフアントマ。こんどは題して「フアントマ電光石火」。

百の顔もつ怪人フアントマに対し勇敢なるフアンドール記者（ジャン・マレエ）その愛人のエレヌ嬢（ミレーヌ・ドモンジョ）さらにこれぞバリきつての腕きぎと自認するジュープ警部（ルイ・ド・フュネス）の挑戦。

フアントマは金もいらぬ宝石もいらぬ……こんど欲しいのはなんと「人間の頭脳」とはいやらしい！ かくて狙われた二人の科学者。

すでにその一人は捕われ、あとの一人を狙っての奇々怪々の出沒。

この二人の科学者はテレパシーの研究のすえ、それを用い意のままに世のすべての人に行動を命じ得る器械を發明中。これを知ったフアントマ、これを用い世界征服のたくらみ。

さらにまたあくなきフアントマの野望は、人間の首のすげ変え、頭脳のうえかえ、からだ頑丈にしてアタマ弱きを連れ去り、その男の首をチョンぎり学者を殺害のその頭脳をはめこむ。かくてフアントマ……電光石火の早やわざでパリ市民を恐怖のどん底に叩きこむ。

この「フアントマ」は大正四年（一九一五年）あなたがたがまだ空気でしかなかったころすでに製作され、あな





たの父あなたの母あなたの祖父父母を熱狂させた……ルイ・フィヤード監督の連続大活劇の元祖的しろもの新しき再登場である。フランスはすでにそのまえの明治四十四年（一九一一年）という気も遠くなること昔に「ジゴマ」と題する連続活劇を製作し、悪漢ジゴマに対しボーリン女探偵さらにニックカーターを加えての活躍。女賊オルガと同じく女賊ミットの水中での大格闘と……これはさすがに私も見ることにあつたわす母の腹の中から見たのであろうかすでに抱かれていたのであろうかそこはムニヤムニヤ。

×

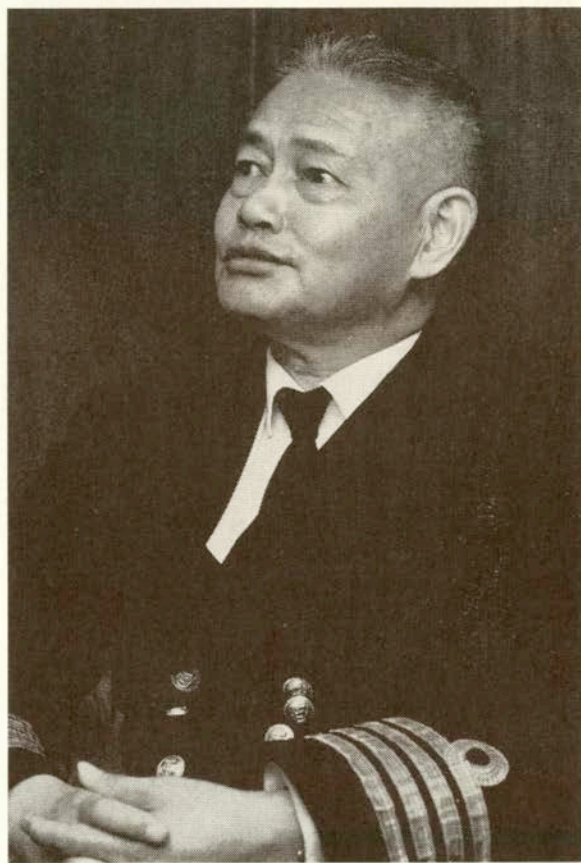
というわけで連続大活劇の元祖はフランスであつて「ジゴマ」「フアントマ」「プロテア」（一九一七年）。これに刺激を受け、やがてアメリカが「マスタア・キー」（一九一五）「名金」「拳骨」「欽の爪」「ボーリン」「獣魂」「快漢ロー」（一九一六）「運命の指輪」「灰色の幽霊」「七真珠」（一九一七）「呪いの家」「獅子の爪」「しんちゅうの砲弾」（一九一八）などなどアメリカがやがてこの「運命や如何に？」のスリルの本舞台をとって取った次第である。とは申すもののアメリカとしてその第一作は一九二二年（大正元年）のメリイ・フラー主演「メリイの運命や如何に？」十二篇によつてスタートしていたわけでフランスにそう遅れをとっているわけではないのであるが、なにしろフランスはその

前年に「ジゴマ」を製作、その放火場面がいたく日本封切のさい問題となり、ついに一時は上映禁止さわぎを起したこともあり、さらに明治四十四年なる時代にあつて、なんと「ジゴマ」は日本で約一カ月のロング・ランを記録したことでもあり……やはり連続大活劇の元祖はフランスと申さねばフランスが承知すまい。その連続の元祖を誇つて、ここにやや老けて腰のあたりが痛そうにも思えるけれどもジャン・マレエなる快男児をもつて……フアントマはついに第二弾「電光石火」を登場させたのであつた。

×

その昔の「フアントマ」といえば、ただもうフアントマ出沒のその変装の妙に心うばわれ、フアントマが富豪のいでたちで現われたと見るや、その彼がドアの中にはいるやいなや数秒ならず現われたその当人、こんどは見るも貧しき掃除人夫にその姿を変えたその変装のマカフシギ。なんのことはないフィルムを止めてゆうゆうメイキャップをやり変えて再スタートの撮影を當時はかくも純真にかくも画面のタイミングを信じてのビックリであつた。

そこで今度もフアントマは怪しきマスクで顔をごまかし、そのマスクも自由自在、同じ人間が三人ともび出し、誰が誰が誰が本ものか見当つかぬその中を滑稽なジュエブ警部があの手この手で珍闘のお笑い。フアントマはこんなにちいささか漫画スタイルの御登場だ。



● Captain Interview No.23—ロニニチハ船長さん

春風駘蕩

ハイチエン
海健号

〈中華民國貨物船〉

龔煥榮 船長

文 / 玉奥 章
カメラ / 浜岡 收

ミナト・コウベの春は、豪華な観光船の訪問ではじまる。その真白な船体は、花も恥じらう花嫁の晴姿にもにて、見るものに夢と、ある種の感慨をいだかせる。それは何かといわれても、どう表現してよいのか私にはわからない。この平和な港のこの平和な明け暮れのさまは、たゆとう波の音にもうかがわれてたのしい。これら観光船の出入港は、なんとなくあわただしい。目にみえぬ興奮の渦が渦を巻き、どよめき、そして去る。過ぎさった

後にボカリとしたうつろな静寂が港に訪れるようだ。しかしジーツと耳をすませると、地鳴りにも似たクレインのひびきが、またおもおもしろい汽笛の音があつっぽく港の空気をふるわせている。港は一刻もその鼓動を休ませてはいないのだ。

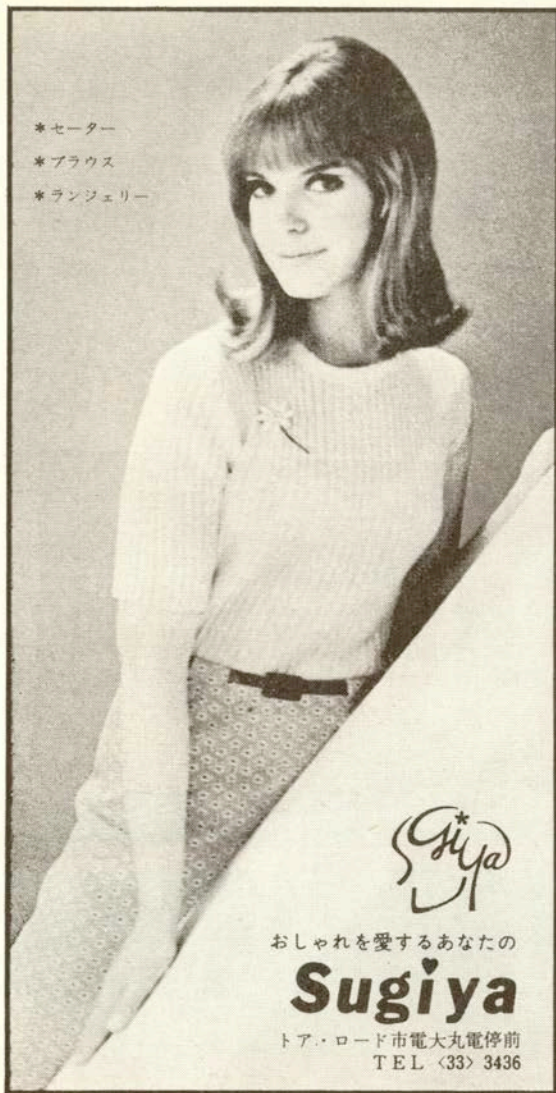
ハイチエン
中華民國の海健号

(CHAI-CHIEN) は、九七七一総トン
の貨物船。四突岸壁で明日の出港にそなえ、吃水も
ふかぶかとその巨体をたたずませていた。招商局輪船股

份有限公司神戸弁事処主任陳先讓さんの案内で船長室へゆく。キャブテンはサロンの方が自ら先頭にたち、明るいひろやかなサロンへ案内された。入口近くの壁にかけられた額は、さすが文字の国中国だけあって、中におさめられている書のすばらしいこと。龔煥榮船長は柔和大人の相を備えたシーマンだった。眼許からは微笑がたえない。「キャブテンになってから二十年になります。私の年ですか？五十八才。船乗りは一九三一年からですよ。そう三十五年目ですね。海は小さい頃より好きで三十五年間乗っていても飽いたとは思いません。むしろ自分の家にいるような気持。本船は一九六三年にできましたので……。まだきれいでしよう。積荷は主に雑貨ですね」
海健号は台湾の基隆がホームポートで、台湾→日本→ニューヨーク→日本→台湾とを結び四か月たらずで往復する。龔船長は大陸の四川省出身で招商局マリンカレッジ（上海にある）を卒業、そのまま招商局の船に乗っているという生粋の招商局マンである。「本船は乗組員四十九名です。普通ですとこんなに乗っていないのですが、二十四名の船客室があるのでね。お客さまが乗られると、ボーイもコックもいるでしょ。お客さんですか？そうですね。七月～八月の二カ月は満員です。アメリカへゆく人が多いのです。留学生がたくさん利用しますしね。空船で二十ノット、満船で十八ノットはです。台湾と日本ですか、五十一～二時間で行けますよ。船賃はね、六十六ドル。飛行機だと百ドルですね」四年間のマリンカレッジ生活が終ったからの航海は、ヨーロッパでは英国まで、アメリカはほとんど。中国では揚子江の最上流をきわめ、沿岸はすべて航海し、東南アジアもくまなくというベテランぶりだ。「神戸にはなんとも来ています。まるで戦争した様子もないし、港の設備もよいし、いい港ですね。人情面ですか、礼儀正しく人情味も厚いですよ。戦後西洋の風俗習慣がとりいれられていますね、若い人は活発に生活していますね。子供の表情はすばらしい。日本の女性について？（少々はにやにや）化粧が上

手ですね。（笑）よく研究しています（まじめに）態度もよろしいし、やさしい（ニコリ）また字がうまい。特にひらかながね」若い時から酒も煙草も飲まないという龔船長は最近社交上やむなかつたしなむというていどらしい。「日本の牛肉はおいしいですね。スキヤキもすばらしい。サシミはね、見た目にはキレイですが、生ものは慣れませんがダメです」神戸には中華料理専門店が多い。だが本場の味を知る龔船長によれば「いわゆる日本の味ですね。化学調味料の使いすぎです。材料のもつ本来の味が消されてしまつて変型になっているようです。北京料理はいくらかあつさりしたもので、マトンやあひるをよく使い、ニンニク、ネギを多用し、広東料理は北京料理より油っこくて砂糖を使います。クコだとか朝鮮人参やへびなど栄養満点です」これじゃまるで料理教室のようだと大笑い。「海上生活は淋しいですが、音楽が好きですからね。本もよく読めますよ。日本製のステレオでアメリカで買ったレコードをたのしみます。クラシックなもの、ジャズも好きです。特にベーターベンの第一～第九まで三種の違うオーケストラのものをそろえていますがいいますね。ジャズはマントバーニーオーケストラのものです。本ですか？四書五経、荘子、韓非子、孫子など。孫子は心理、戦術、戦略についていろいろ参考になりますね。ホー魯迅をね。いいですね」ゆつたりとイスにかけて、たんとと語るキャブテンはまさに春風駘蕩の風情。麻雀は家庭での遊びで日本のそれとは大いに違うという。船内では一切ご法度だが例外は正月三日に麻雀大会を開くそう。お三時用にだされたパイはなかなかおいしい。海健号の荷役も一段とはげしくなってきたようだ。ビリビリとした震動が足許からはいあがってくる。「三人家族です。家内と息子ですが、彼は二十才で医学を勉強中ですよ。一カ月後また日本へきます。それまで再見（親しい中でのさよならの意）」

*セーター
*ブラウス
*ランジェリー



Sugiya

おしゃれを愛するあなたの

Sugiya

トア・ロード市電大丸電停前
TEL <33> 3436



紳士服飾・婦人服飾

セリガン

さんちカレディタウン TEL. 39-4626

神戸・大丸前 TEL. 33-3900

神戸・大丸前 TEL. 33-1695

三宮センター街 TEL. 39-4624

神戸っ子5周年記念 神戸っ子祭り



三月十四日十五日の二日間、オリエンタルホテル大ホールで、本誌発刊五周年を記念して愉快な神戸っ子祭りが開かれました。

三月十四日は前夜祭の仮装ダンスパーティー。六時開演のオリエンタルホテルのホールで演奏を担当したのは、加藤ひろしとエレキバンド。そして大沢淳二ピアノカレット。仮装の人々はさまざまでカルメンスタイルやインディアン娘、水兵さんやメキシコマン。かと思ふと島田髻に振袖の女性などがモンキードダンスでうかれ踊ります。会場いっぱいリズムとダンスで盛りあがったところで、小泉編集長があいさつ。そこで初めて安水稔和作詞徳永秀則作曲の「神戸っ子のうた」が谷口正夫さんの唄で紹介されて、次はいよいよ仮装の審査発表です。審査員は赤根和生△美術評論家▽十河巖△オリエンタル顧問▽緒方しげを△写真家▽徳永秀則△作曲家▽ブラジル領事夫妻・ダド・ニキ△トランスグローバル社長▽の各氏。審査員席を前に仮装グループが舞台で次々と紹介されて、点数がつけられました。さて審査の結果は一位にスペイン娘の戸上香代子さん△ミス神戸▽が、二位にはカルメンス小泉恵美子さん。三位にミス・ピートルズの村上千恵さんとエスター・ニュートンに勤める三人娘が入



賞です。あとは乗馬スタイル・おてもやん。ビエロ・オバQ・インド娘、インド人など神戸百貨会からの賞品をかかえて大喜び。会場いっぱい若さあふれる仮装ダンスパーティーでした。

翌十五日は酒祭りを中心にした神戸つ子祭り。会場には灘五酉会の菊正宗、白鶴、忠勇、沢の鶴、富久娘五社の提供になる一斗こも樽がデンとテーブルにすえられ、ビールはアサヒビール、キリンビールがご自慢のホップのきいたビールをそれぞれ提供。又uc上島コーヒーショップが香り高い本場のコーヒーを。第1部おめでとう神戸つ子5周年は織田正吉氏の司会。金井知事、竹中郁、田中健一郎、古林喜楽各氏のスピー

神戸つ子祭りマンガ 永井文明

ワッショイ
ホラ飲め



★神戸つ子5周年記念によせてひとこと
「よくつぎましたなあ」
「ようやってござらっしゃる、ただただあきれるばかりです」
「地域社会の文化向上のためご発展を祈ります」
「名編集者の功績をたたえます」

「御発展を心より祈ります」
「これからも私達神戸つ子の心の糧として故郷としてより大きく成長されますよう期待しています」
「神戸つ子元氣を出せ。ぜい六や江戸つ子にまけるな」
「初心不可忘」

「創刊号から全部揃えて持っています。50年も続いたら月刊神戸つ子」だけで本箱は占領されてしまうかもしれませんが毎月一冊ずつふやしていくつもりです。60冊還暦の神戸つ子パンザイ（酒徒番付）に入らなかったナア」
「藤本 義一」
「近かつたらしい仮装とダンスであつといわせるのが残念」
「岡部伊都子」
「もう5周年とは早いものです。その間のつばらしい充実振り眼を見張るものがあります。一層の御発展を祈ると共に記念パーティーの御盛會祈ります」
「山口 泰弘」
「発刊毎に楽しみにしています。神戸生れの小生特に感銘深く神戸つ子に謝意を表します」
「竹馬津之助」
「ちょっときれいごとになりかけてきていますね。もつと馬力のある迫力のあるものにしてほしいものです」
「砂野 耕一」
「神戸つ子の偉大なる御発展を心より祈って居ります」
「小野 一夫」
「神戸つ子は神戸人の心が日本の要素と国際的な要素とを見事に調和させていることをよく示しています」
「ジャン・メルオー」
「CONGRATULATION ON THIS OCCASION」
「DE HEEZ MOORE」
「雲中小、御影第二小、神戸一中と神戸で育っただけに毎号感深く拝見しています。どうぞよろしく」
「小野 正夫」
「ますます美しい、よい雑誌になるように」
「阪口 保」
「アッ」
「5周年おめでとうございます。いつも楽しくみて頂いております」
「土井 芳子」
「小磯先生の表紙と（はい）も素晴らしい」
「松岡先生の挿絵（は風俗的に興味）も拝見しております」
「河井喜代子」



チ。神戸っ子編集部員の紹介があ
って、新谷秀雄氏のデザインによ
る神戸っ子のマーク紹介。また
「神戸っ子のうた」が松本寿朗氏
と大熊量子さんの合唱で披露され
ました。第2部酒祭りは竹田洋太
郎氏の司会で初まーり。さて呼出
しは小泉編集長「ニシーノ」と初
めたが日頃の語とは調子が狂って
モゴモゴ。すかさず竹中郁氏が呼
出しのバトンタッチ、大きな声を
張りあげました。砂野、朝比奈兩
横綱は神戸不在で、西脇張出横綱
大張り切り。灘の酒づくり唄が流
れるなかで東西三役そろいのみで
グーイと樽ぬき酒を干すのは見事
なものです。そこへ会場入口のか
ざり樽からビキニ姿の酒の精ノン
デイイスのご降臨。ピンクムード
になったところでワッショイワッ



神戸っ子祭りだ踊らにヤソソソノ!

「神戸は私の好きな町、ユニークな町です。そのためにも神戸っ子の祭装を祈ります」

△今田 恵

「神戸っ子も小学校に上る時になり、お目出度う。御多幸を祈ります。」△光安 義光
「ますます明るく楽しい町通りに神戸っ子は手をとり合って楽し上げて行きますよう」

△嶋田 勝次

「こんな催物は結構です。毎年やんなさい」

△十河 敏

「神戸っ子は神戸のセンスのパロディー、創刊五周年おめでとう」

△神原 道雄

「女性自身の様に大量発行部数でないのに内容もしっかりしていて比較的安価である。雲井通七丁目四番地生れの生っ粋の神戸っ子の私にとってこれの深い、心のふるさと」とも云える雑誌です」

△園井のぼる

「神戸っ子の誇り月刊雑誌神戸っ子の発展を祈る」

△川上 了子

「小泉康夫君のふるさと和尚です。戦後疎開中の無邪気勝利たる百姓ぶりをふりかえりうれしく頼母しい限り(宗旨)の機会に参加できず残念」

△向井 雅章

「こんな愉快な催しに出席出来ぬ職業がいやになりました。本なら竹田洋太郎審査委員長をバイシメクして賞をもらうので、ご盛会祈り上げます」

△原口 力

「明るさと楽しいの灯をいまでも消さないように、さらに大きく行ってください」

△船川 渉

「雑誌など不毛の地といわれた神戸に神戸っ子は愛情と努力の結果大きく成長しつつある。うれしいこと」

△馬 俊雄

「日本一、あかねけた雑誌であることは、まちがいありません。御発展をおよろこび申し上げます」

△川口 陽之

「おめでとう御座ります。五年もの間編集スタッフの方々御苦労でした。時々地方の友人に自分が作った様子を云ってイバッています。友も送られるのを心待ちしているとタヨリがありました」

△門屋 俊

「Vine la Kobe!」△ドンク 酒井

「この次は甘党のあつプログラムも組んで下さいね。先ずはオレデウ神戸っ子ノ」

△亀井美代子

「神戸っ子万才」

△広田 全次

「5周年記念おめでとうございます。いつもご恵送頂きありがとうございます。毎号充実した内容とそれに印刷が良いのに感謝しております。チーフの小泉さん、中田さん、川端、江頭の皆様心から声援を贈り、五年後の神戸っ子に期待しております神戸っ子ガンの

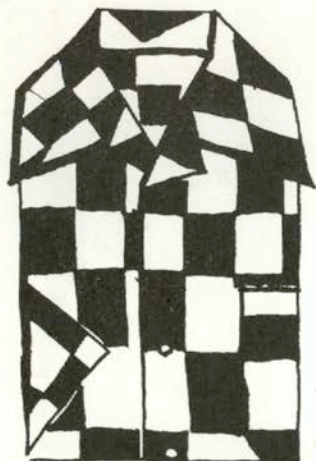


ショイと神戸っ子ミコシがいせいに暴れ廻ってお祭り気分は最高潮です。いよいよ第3部はこれがショード! トップパッターはたかはしもう、春山正、占部六郎氏の役者そのけのバントマイム。次は世界的ファッショモデルテールテンブル嬢の登場。福富芳美先生デザインの新のコートとドレスを紹介。鴨居羊子先生の下着は、アメリカの旗と浮世絵のスリッパ。最後はビキニに。それもぬがしちやえというところで顔にかつらをつけてのつけ、下はマネキン人形の美女寺尾竹雄氏が「ハイ、それまでよ」と飛出し、かつらははずすと頭はテール照る嬢だったというお笑い。ラストは神戸っ子ジョッキで女の子八人を馬に仕立てて森秀人騎手が音頭をとりホール内に立てた旗をサイコロの目でコースを廻る森式競馬。会員すべてが馬券を持って連勝式で投票。声援盛んな場内で、「7-4」が大穴。小林芳夫氏をはじめ10人が神戸百店会からの賞品を山分けヤンヤの喝采をあびる。「今夜の競馬はプロはあたらのや」とはかけごと紳士のタワゴトです。ファイナルはにぎやかに神戸っ子連の阿波踊りとモンキードダンスで愉快ににぎやかに幕がおりました。

各方面の皆さまに、さまざまな暖かいご協力を頂きましたことを紙面を借りて心より御礼申し上げます。
 ▲神戸っ子編集部▼

バレン」
 ▲岡本 寛▼
 「とても面白そうですね。オメデトウゴザイマス。ぜひひとりでいきたいのですが、チャイト遠くてゴメンナサイ。」▲野倉 健司▼
 「五周年おめでとうございます。一層の御発展をお祈り致します。」▲甘 辛 社▼
 「5周年を迎えられ誠にめでたう存じます。当日は南紀方面旅行中に帰ります残念ながら光栄に浴せませんので勝浦よりご盛会をお祈り致します。」▲本地寿万子▼
 「5年タツのは早いものダ、マスマス神戸っ子に愛される郷土誌になれんことを祈る」
 ▲西 正興▼
 「早く、市花をえらびましょう」
 ▲当津 隆▼
 「神戸っ子5周年を祝して海に山に太き船笛願する」
 ▲神谷 隆久▼
 「5周年オメデトウ、十周年、二十周年……百周年ト続キマスヨウニ」▲戸上 昭文▼
 「ゴクウサン」▲島越 哲▼
 「神戸っ子創刊当時から愛読者の一人としてますます発展途上を迎えていくのを楽しみにつれ嬉しく心からおめでとくと申上げます」
 ▲藍木 寿子▼
 「神戸にもこんな雑誌があるとは知りませんでした。もう少し広く行き渡る工夫はないものでしょうか」
 ▲原田千恵子▼
 「神戸市民の神戸っ子でありますよう」
 ▲岡本 玉品▼
 「神戸の有名なみの神戸っ子になるな」
 ▲繁田 健也▼
 「もともとと成長して下さい。薩年らの声援をお願いします。」
 ▲紙屋 五平▼
 「ガンバロウゼ」▲太田 和子▼
 「五周年心より御祝い申し上げます。毎月の神戸っ子を遠い国でつかうのしみに読んでいる様です。御礼申し上げます」
 ▲鴨居 玲▼
 「神戸っ子も大へん立派になりました。編集者の御努力を感謝します。印刷数をもう少しincreaseしてはいかが」▲遠藤 英磨▼
 「五周年おめでとう。今後も神戸っ子のオヘツとして、活躍推進して下さい。」
 ▲名村喜久江▼
 「いつも神戸っ子ありがとうございます。私はずい分長い間神戸に住んでいましたからよくお祝いし、拝読しています。小詩を皆さんにお祝いに。小さく付んで私の目にとどく限りのこころに托がる限りの山を海を屋根根根をアンテナを人々の群を未来へ未来へつなぎつづける空の広さを呼びつづける。」
 ▲港野喜代子▼

半ネ由ニヤツが
マックにそろいました!



¥ 1,300

¥ 1,500

開衿シャツ……

Vネック、カーディガン

コットンパンツに

合わせてスポーティに

着こなして下さい……

若人の服飾〈マック〉

MAC

★三宮本店 / 神戸センター街 ☎0895★トアロード店 / センター街西口 ☎0896★新聞地店 / 新聞地本通り ☎7688
★西神戸店 / 神戸デパート1F ☎2101★姫路店★京都店

世界の夢と
エスプリを集めて

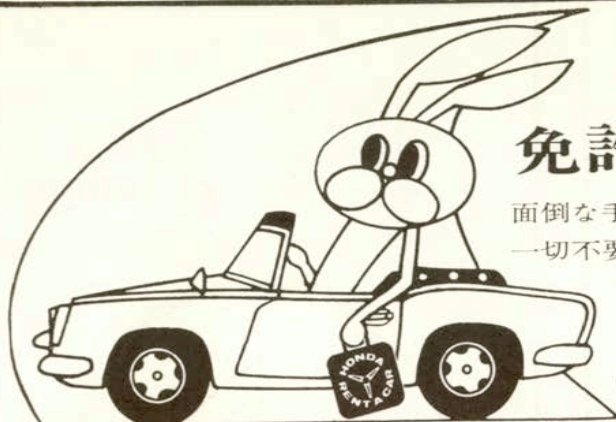
Beniya
para fashion & glass made



婦人服飾

ベニヤ

三宮センター街 T. (39) 5528~9
さんちかタウン T. (39) 1204



免許証だけでOK

面倒な手続き、会費、保証金、保証人など一切不要です。すぐにご乗車になれます。

ガソリン・オイルその他事故等の時も一切おまかせ下さい。
ご乗車の際、ガソリン・オイル券をお渡し致します。ガソリン代は一切必要ありません。又特別保償分担保金をご乗車の際お納め願うだけで、事故の際も一切お引受致します。
乗捨て乗継ぎが自由です。

全国 200ヶ所の営業所でご乗車乗捨て乗継ぎができます。

ホンダレンタカー料金表

1. ご使用料金は「時間料金(基本料金)+走行料金(キロメートル当りの料金)」として算定いたします。

走行料金

走行キロメートル当り16円、ただしガソリン・オイル代を含み、走行距離は車に備えつけられた走行メーターによって算定いたします。

普通時間料金

ご使用期間	週日	日・祭日
24時間まで(12時間をこえ)	2,400円	3,600円
12時間まで(5時間をこえ)	1,800円	2,700円
1時間ごと	300円	450円

ご使用料金具体例 週日、3時間、六甲山(40km)に登ったとして

時間料金 300円×3時間=900円
走行料金 16円×40km =640円
特別保障金 =500円 合計 2,040円

ゴクベ スターレーン

神戸市生田区江戸町95(花時計西側)TEL・39-4165



本場コーヒーの高い香りが流れる
UCCウエシマコーヒショップは
さんちかタウンの
オアシスです



UCCウエシマコーヒショップ
〈さんちかメンズタウン〉
TEL 39-5677-0678

UCC上島珈琲本社直営
〈神戸駅前〉 34-3636-9

初夏に着る

福 富 芳 美 へ神戸ドレスメーカー女学院々長 大丸顧問デザインナー

水ぬるむ王子動物園の春の池に

アヒル、おしどり、白鳥が元氣よく泳ぎます。

さわやかな初夏も真近か、今月は流行の幾学模様のおしゃれなワンピースをご紹介します。

濃い紫・ブルー・グリーン・茶色・ベージュ。

いろんな色が黒でくっきりとアクセントづけられた

モダンなプリントのさうとすきとおった

テトロンオーガンジイが素材です。

最近のこんな布地は洗濯に強く、ノーアイ

ロンなので

着こちのよさとともに、若い人の希望に

マッチした布地です。

デザインも着やすい、若わかしい

シャツスタイル。ベルトを自由な位置にき

めてひきしめます。

ベルトなしで着るのもしやれた感じ。

また布地がすけて見えるように薄いもので

真白の裏打ちをして身体ですけるのをさけ

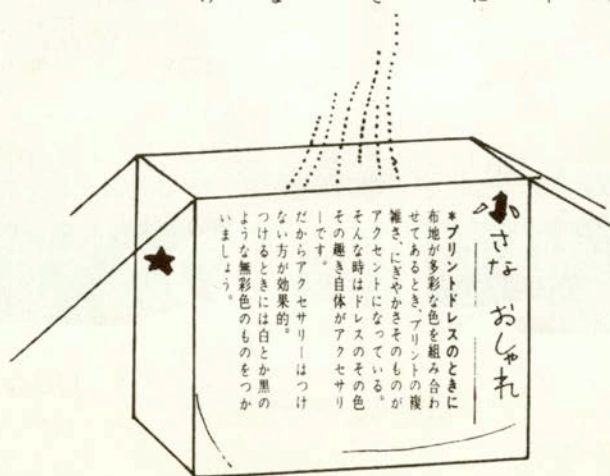
ましょう。

これはプリントがくつきりと鮮やかに

浮きあがって美しく見えます。

初夏のおしゃれなひとときに、モダンで

しかも個性的なワンピースです。



*4月のマドモアゼルは高見加津美さんへ18才

山手女子高校からこの春短大へ入学のフレッシュアップ。おしゃれの上手な神戸っ子らしく、個性的な装いで、色はグレイ・茶色・白が好きとはっきりしたもの。趣味はレコードをきくことで、モダンジャズとロックが好き。そして日本文学を読むこと。智恵子抄や武者小路実篤がこひいき。

「好きな男性は細っそりとして清潔で男性的な、アンソニーパーキンスなんです。素敵やワー」と甘いムードを持った可愛いお嬢さんです。



mademoisell kobe

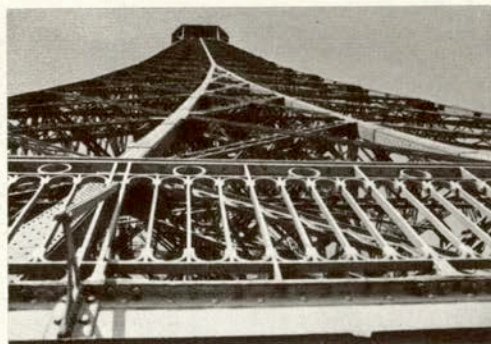
——闇。黒い空間——光の一点が
ぱつと広がる。そのなかに、黒い
ビロードに、つゝまれた、バルバ
ラがいた。紅だけが色。透明なこ
えで、うたう。TOI。あなた。
——インタビュー記事で云う。

「はい、私、自分でも、まんざらじ
やないこと、してます。でも……」
そこで、組写真で紹介。パスに入
って、メーク・アップ、髪のア
ッシングまで。バルバラができあ
がる。まったく、心にくいほど、
個性を生かした、メーク・アップ
そして舞台。

——本をひらく。歌をきく。ニ
ー・モードの××女王の批評をす
る。いわく、バルソナリテ。個性
この国では、物の存在価値判断に
他と異ったもの、それが大そう貴
重なもの、とされる。

——日常生活でもしかり。たとえ
ば衣料ひんを買う。オリジナリテ
イ、個性のあるものを求めて、小
型専門店の、ドアを押す人たちが
多い。男女あわせて、購買客の四
二％が。

——オップ・アートのパターンの
ファッショント、現代ふうのアレ
ンジした、ルイ王朝ふうの商品が
求められて、ウインドウに並ぶ。
アイデアを提供する。デイオー
ルが、ジバンシーが、そのひらめ
きで、もたらすものは、いかばか
りか。



REPORTAGE de PARIS ④

バルソナリテ
個性
佐藤 昭年
〈裝飾美術部門留学生在パリ〉



——キラ、きら、きら。シルバー
と、サンセット・ピンクのドレス
カルダンだけのカッティング。四
桁の値札も、これならば。

——三行広告も、まけてはいない
へ貸部屋を求む。部屋代は、一フ
ランから三〇〇フランまで。

へ間借人求む。画家以外の人に
限る。猫と、おうむの好きな人で
あること。

へ貧乏な老婆。親切なあなたが、
私に、為替で二〇〇フラン送って
くだされば、どんなにうれしいこ
とでしょう。お便り待ってます。

——フランス人が、みえる。ひら
たくいえば、これも個性の発露だ
裏がえして、その個性によって、
創られたものに魅せられて、世界
中から、人があつまってくる。

——四年後、私たちに、大きな機
会がやってくる。万国博。港のあ
る神戸にも。時間が、きわめて尊
いものとなった現代、船旅はぜい
たくなものとなった。いま、大西

洋航路では、航空機運賃より、船
賃の方が、高いものとなっている
——日本をたずねる人々が、よい
お客が、大量にやってくる。新港

湾五ヵ年計画で、神戸港も、受入
れ態勢が整備される。

——神戸に、兵庫県に、特別な魅
力があるか。

——それを、どう、認識させるか。



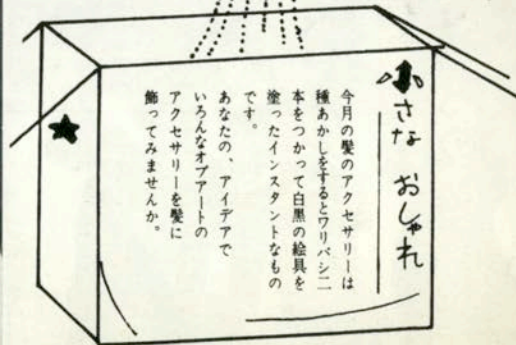
オブアート

幾何学模様を 髪に飾る

春から初夏へ
すっきりとカットされた
黒い髪はシャープな美しさです。
幾何学模様のドレスが
流行してきましたので
ヘヤースタイルも
アクセサリに白と黒の
市松模様を飾りました。
ひざっ小僧が見えるシルエット
にはぐっとショートな
カットが素敵です。

西野 明

〈ヘヤーデザイナー〉





「ニクメシベントー」旅人によびかける神戸駅の駅弁屋さん



静かな湖にはじける若さ



「ドライブの必需品は肉めしよ」

肉めし山へ



ゆく

カメラ／緒方しげを



六甲のさわやかな空気にうまい肉めし—平らげすぎてモーゲッコー—

東京で下宿生活をしているぼくは、下宿仲間の学生同志、よくふるさとの自慢話をする。

そのとき、必ずでるのがたべもの話。あそこ何がうまいの、

上京途中で喰ったところこの駅弁はうまかったとか日本国中のたべものがネタになる。ぼくもめが愛するコウベのたべもの、いかに新鮮で、安く、うまい。

とって聞かせる。とりわけKOB E・BEEFについてはだれも文句をいうものはいない。しかし、駅弁の話になると、コウベは素通り。残念無念いつも涙をのんだ。

ところが今度春休みに帰省して神戸駅に着いてみると、KOB E BEEFをたつぷり使った駅弁のニューフェイス「肉めし」に出あった。——「おっイカス！」——

さっそくぼくは仲間をさそって六甲へ。お気に入り「牛めし弁当」が子供である。値段も二〇〇円と手ごろ。ハイカーやドライバーにももってこいの昼メシだ。

スカッとすんだ青空。六甲牧場の牛公がのどかにモォーと鳴く。空きつ腹をかかえてフーフー云ったA君は三つも喰った。可愛いこちゃんのB子も二つ。ちろんぼくも。こいつなら東京の下宿仲間に「牛めし」をみやげに持って帰っても大イバリだ。

ふるさとの山に登って、ふる里の味をかみしめる。

云うことなしである。

屋路誌の誌

国鉄神戸駅構内
TEL <34> 0641